

いなさの風

上野間小学校

学校だより

令和7年9月号

過程の大切さ

校長 黒田 靖浩

8月に校区で行われた夏祭りの様子を見学させていただきました。夏休みの期間、会うことができなかった子どもたちの楽しそうな姿を見て、何だかホッとした気分になりました。それは、子どもたちが元気に過ごせているという安心感だけでなく、久しぶりに顔を見ることができたという幸福感があったからだと思います。また、学校生活ではなかなか見られない、地域の中で生きる子どもたちの姿を見ることができたことは、大変貴重な時間となりました。

さて、「観測史上最高気温の更新」、「気温40度以上を観測した地点過去最多」など、例年以上に「暑さ」の話題が尽きない夏休みとなりました。まだ残暑は続きますが、今日から始まる2学期を、暑さを吹き飛ばすほどの熱い気持ちをもってスタートさせてほしいと思っています。

毎年、子どもたちには、「何事も過程が大切である」と伝えています。運動会や学習発表会などの大きな行事が控える2学期。本番では、緊張や不安を抱えながらも、一生懸命自分の力を発揮しようとがんばると思いますが、子どもたちには本番の結果や内容だけではなく、当日までの計画や準備、練習の時間を大切にしてほしいと考えています。

過程の中でこそ、協力することや努力すること、人を思いやることなどの大切さを学ぶことができます。そして、過程が充実していればいるほど、本番の結果や内容に子どもたちは心から満足するとともに、見ている人たちに感動を与えることができると思うのです。

ぜひ多くの保護者や地域の皆さまにお越しいただき、それまでの過程を想像していただきながら、子どもたちの輝く姿をご覧いただければ幸いです。

2学期もよろしくお願いいたします。



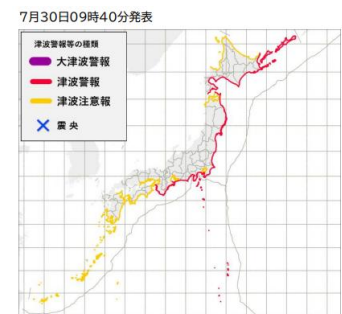
避難所運営訓練





夏休みに入った7月29日(火)に、美浜町役場防災課による「避難所運営訓練」が行われました。今年度は、午前中に役場で「避難所運営の概要」についての座学がありました。美浜町の避難所開設基準や、大規模地震時の初動体制、また避難所での動きなどを確認しました。午後には、大規模地震が発生したという想定で、体育館で避難所を開設しました。役場や地域の方々、学校職員と連携して実際のテントを設営したり、簡易トイレを設営したりしました。その後で、避難所を開設した後の避難者の受け入れの動きを確認しました。役割分担には地域住民だけでなく、観光客や外国人も含まれ、案内役は英語も交えながら避難をテントまで誘導しました。冷房がない中、身をもって避難所の体験ができ、防災や減災の意識が更に高まりました。

翌日の30日には、カムチャツカ半島付近で大規模な地震が起こり、気象庁から太平洋側に津波警報・注意報が発表されました。上野間地区にも津波注意報が出されました。地震を含め、災害はいつ起こるか分かりません。改めて、災害への備えの重要性を感じました。



10月の予定

1日(水)	5時間授業
2日(木)	5時間授業
3日(金)	5時間授業
6日(月)	1～4年生5時間授業 水泳授業(日本福祉大学)
7日(火)	陸上クラブ練習 高学年紅白リレー練習
8日(水)	低学年紅白リレー練習 陸上リレー練習
9日(木)	陸上クラブ練習
10日(金)	学校訪問
13日(月)	●スポーツの日
15日(水)	①②運動会全体練習(予備日16日)
17日(金)	1～3年4時間授業 ⑤⑥委員会(準備)
18日(土)	運動会(午前開催・昼食なし)(予備日21日22日)
20日(月)	運動会代休
21日(火)	運動会予備日(給食あり) 陸上クラブ練習
22日(水)	運動会予備日(給食あり) 就学時健診 陸上リレー練習
23日(木)	陸上クラブ練習
24日(金)	P T A役員・委員会
27日(月)	5時間授業
28日(火)	陸上クラブ練習
29日(水)	陸上リレー練習
30日(木)	月曜の授業 5時間授業 町陸上大会(予備日11月6日)
31日(金)	⑥クラブ 3年5時間授業